Monthly Times

和歌山県立
串本古座高等学校古座校舎
平成２８年　４月発行

始業式

４月８日、平成２８年度が始まりました。
ＨＲの後に体育館へ集合。最初に、古座校舎に赴任された上岡久美先生の紹介がありました。（自己紹介を後ろに載せています）その後、１学期始業式を行いました。式辞では最初に校長先生から、「君たちの今年度の目標は何ですか」との問いかけがありました。目標を達成するためには、どの時期にどのような努力をするかという準備と、優先順位をつけて取り組んでいく段取り力が大事であるという話がありました。また、「我慢って何だろう」という話もありました。何かに耐えるという意味ではネガティブな感じがしますが、目標に向けて前進する準備と思えば、ポジティブに捉えることができます。最後に、「毎日の積み重ねを大切にする、そんな１年であって欲しい」と話をされました。

始業式後はＨＲにもどり、各担任から話がありました。生徒諸君らはもちろん、担任の先生も思いを新たにしたことと思います。

１年間、頑張っていきましょう。

入学式

４月１１日に串本校舎と合同で、串本町文化センターに於いて実施しました。

校長先生からは、「守破離」の言葉をあげて、高校は「破」にあたり、今まで小中で学習したことを基礎として、さらに試行錯誤を重ねて、自分なりの生き方を身に付けていく時代であるということ、「守」を大事にして色々な人から良いものを素直に受け入れる謙虚さを大切にして何でも幅広く学び経験して欲しいと式辞がありました。また、入学生宣誓では串本校舎の上屋敷希美さんとともに、古座校舎の堅田悠翔さんが、力強く宣誓してくれました。

式が終わってからあと古座校舎に戻り、１Ａに集まって最初のＨＲがありました。担任の川端先生からは、「クラブも大事だが、授業を大事にして、授業を中心にした高校生活を送って欲しい。」との話がありました。新入生諸君らは、緊張した面持ちで、真剣に話を聞いていました。

新入生のみなさん、新しい生活に早く慣れ、初心を忘れずに頑張って下さい。

対面式

４月１２日に体育館にて、新入生と在校生の対面式と生徒会アセンブリーが行われました。

対面式では、新入生と在校生が向かい合い、教頭先生は、「先輩たちの作り上げてきた良き伝統を継承していって欲しい」と挨拶、生徒会長の奥村航一君が「古座校舎での高校生活を一緒に楽しみましょう」と新入生を歓迎する言葉を述べました。新入生を代表して、聖谷由美さんが「高校生活が充実したものになるよう毎日を大切にしていきたいです。よろしくお願いします」と述べ、二人が握手をしました。

続いて生徒会役員が学校行事と生徒会活動を紹介しました。その後は教員も参加した寸劇で、校内のゴミの分別方法を説明、教員も生徒役で登場してゴミ分別の悪い例を演じ、生徒会役員が空き缶やペットボトルは水で洗って込み箱に捨てることや、残飯は紙にくるんで捨てる、弁当ガラは捨てるときに洗うなど、正しく分別することを説明しました。あわせて寸劇で、学校の規則やルールについても説明しました。

上岡久美先生

みなさん初めまして。和歌山市内の高校から古座校舎に赴任しました。養護助教諭の上岡久美です。海・山・川、自然いっぱいに囲まれたこの古座校舎で、みなさんと一緒に学校生活を送ることが出来て嬉しいです。みなさんが元気に学校生活を楽しめるよう、健康の面でサポートしていきますので、気軽に保健室に相談してくださいね。どうぞよろしくお願いします。

熊本地震への募金活動

既に報道されているとおり、熊本や大分では大きな被害が出ています。３年生はこの２月に修学旅行で九州を訪れ、熊本城も見学しました。現地の惨状を見て、自分たちも何か手助けをしたいと思い、現在、３年生では熊本地震への募金活動を行っています。

４月２４日（日）に串本駅前で募金活動を行いましたが、５月１日に古座校舎で行われる、清流コンサートでも募金を募る予定です。またＧＷ期間中に他の場所でも行う予定です。多くの方々の、ご協力とご支援をお願いします。

詳細は、古座校舎ＨＰでお知らせします。

5月行事予定

５月	１日（日）	吹奏楽部　清流コンサート
	７日（土）	２年模試
	９日（月）	中間テスト発表
	１３日（金）	内科検診
	１６日（月）	中間テスト開始
	１９日（木）	考査終了　総体壮行会　生徒総会
	２１日（土）	３年模試